



貴重な要望を受ける

多数の参加とご意見を
ありがとうございました

■意見・要望の概要 は次号で

いただいた意見は、現在、集約・分類の作業中のため、次号で紹介する予定です。重要な意見等は、必要に応じて本会議や委員会などを通して、市政への反映を求めていくなどします。さらに、次回の議会報告会でその対応と経過もお知らせする予定です。

意見・要望は6つに分類します

- 分類① 市政に関する発言。議会(委員会など)で継続的に検討し、市当局へ報告するか、市長等へ要望・提案を行うべきもの。
- 分類② 市政に関する発言。議員で情報共有し、市当局へ報告すべきもの。
- 分類③ 議会に関する発言。議会(委員会など)で継続的に検討すべきもの。
- 分類④ 議会に関する発言。議員で情報共有すべきもの。
- 分類⑤ 個個人的な陳情の類の発言。関係部署を案内するか個別対応すべきもの。
- 分類⑥ その他。

■およそ8割の参加者が議会に関心を持つが、若い世代の参加は伸びず～アンケートより

今回の議会報告会では、8会場で延べ169名の方にアンケートに回答していただきました。

報告会の内容については、「満足」「やや満足」と回答した人が合わせて65.7%（前回63.6%）と、昨年の割合を上回りましたが、この報告会で市議会への関心を「もてた」「少しもてた」と回答した人は合わせて79.9%（前回81.9%）と、昨年の割合を下回りました。

結果、今回の委員会では、次の3つの項目について重点的な要望とすることで取りまとめました。

議会としての合意形成が図られた 3つの重点的な意見・要望

1. 食の安全対策については、食品衛生監視体制を充実されたい。
2. 固定資産税については、他市に比べて超過税率になっていることから、企業誘致、産業振興の観点からも、段階的に税率の遞減に努められたい。
3. 公立小・中学校の施設・設備については、早急に補修や改善の必要なところも十分な対応ができていないため、予算の確保を図って改善・充実に努められたい。

また、参加者の年代は、30代以下の割合が全体の1.2%（前回3.2%）と低調だったことを踏まえ、次回の内容や周知方法についても、今後の議会改革特別委員会で検討を行っていきます。

今回のアンケート結果を参考にしながら、よりよい報告会を目指していきます。ご協力ありがとうございました。

参加者のアンケート集計結果（抜粋）

○年代

~20代 (0.0%)	30代 (1.2%)	40代 (8.9%)
50代 (14.2%)	60代 (40.2%)	70代～ (34.3%)
無回答 (1.2%)		

○開催日時について

参加しやすかった (76.9%)	参加しにくかった (11.8%)	無回答 (11.2%)
------------------	------------------	-------------

○内容について

満足 (13.6%)	やや満足 (52.1%)
どちらでもない (18.9%)	やや不満 (5.9%)
不満 (0.6%)	無回答 (8.9%)

○市議会に関心が

もてた (45.0%)	少しもてた (34.9%)
どちらでもない (12.4%)	もてなかつた (1.2%)
無回答 (6.5%)	

この3点の要望は、新年度予算案提出時までに、その対応について市当局から回答を求めることしました。そのほかにも、一般会計52項目、特別会計2項目の意見・要望が取りまとめられ、これらについても善処を求めた上で、10月1日の本会議においてすべての決算議案を認定しました。（5ページに関連記事）

■さらなる改善を

今後とも、さらなる議会機能の強化や議員の質の向上のために、決算特別委員会の審査のあり方について、さらに検討を重ねて改善に努めていきます。